

2024年7月2日

会社名 株式会社ジェイック

代表者名 代表取締役 佐藤 剛志

(コード番号 7073 東証グロース)

子会社の Kakedas が、20 代・30 代ビジネスパーソンの 「キャリア形成」に関する意識調査を発表

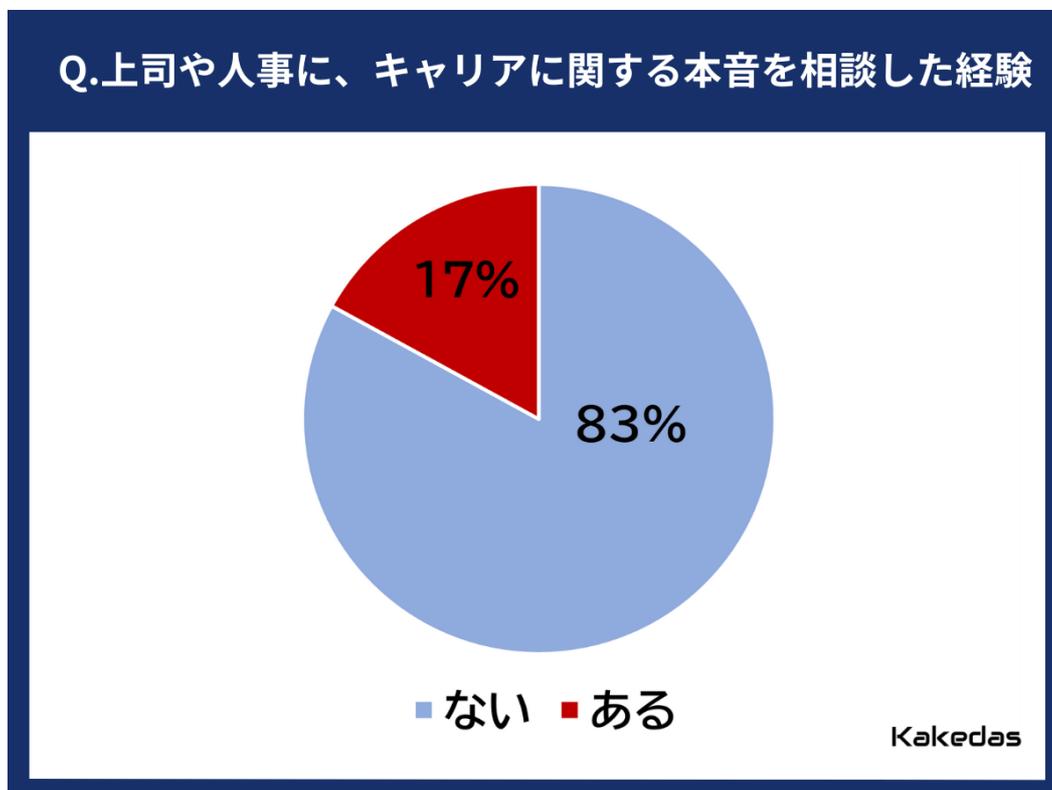
当社は、当社子会社で、日本最大級のキャリア面談プラットフォーム「Kakedas(カケダス)」を運営する株式会社 Kakedas が、20 代・30 代の正社員を対象とした「キャリア形成」に関する意識調査の結果を発表したことをお知らせします。(回答者数：400 名、調査日：2024 年 4 月 25 日-4 月 30 日)。

詳細結果はこちら：https://www.hr-doctor.com/dlcontents/dl/management_careerdevelopment_survey.pdf

<以下、調査結果より>

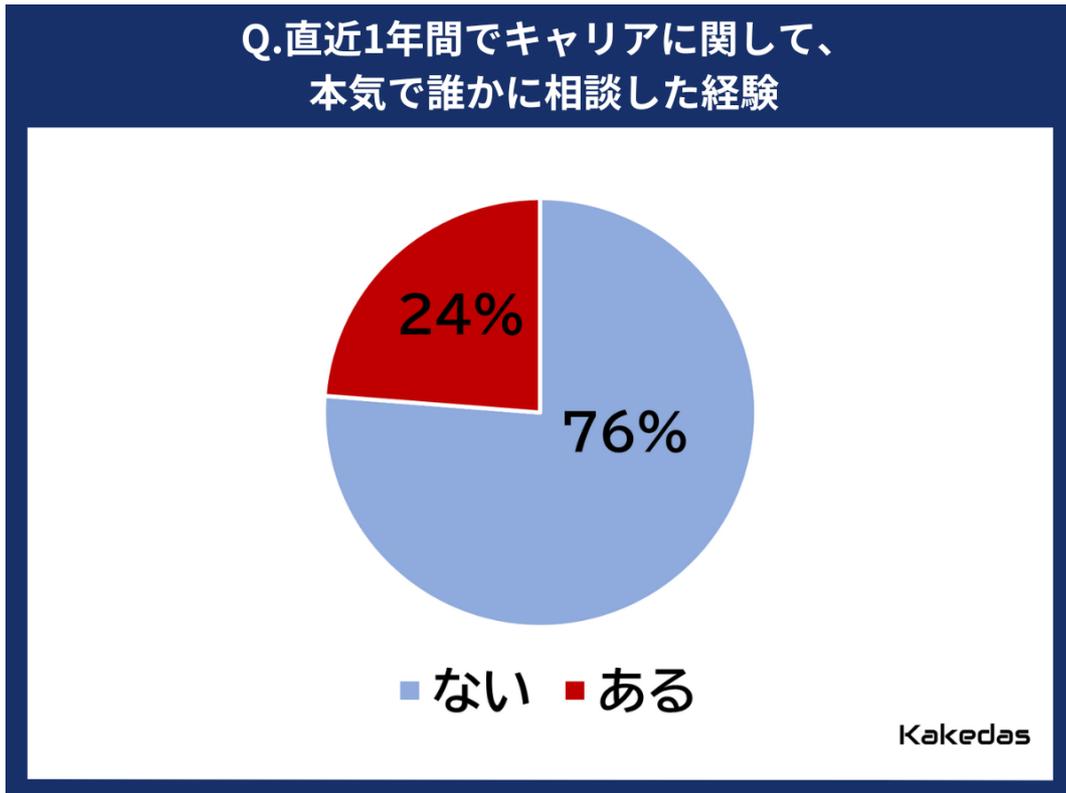
■これまで上司や人事にキャリアに関する本音を相談した経験：「ない」が 83%

「これまで上司や人事にキャリアに関する本音を相談したことはありますか」と質問したところ、「ない」が 83%、「ある」が 17%となりました。



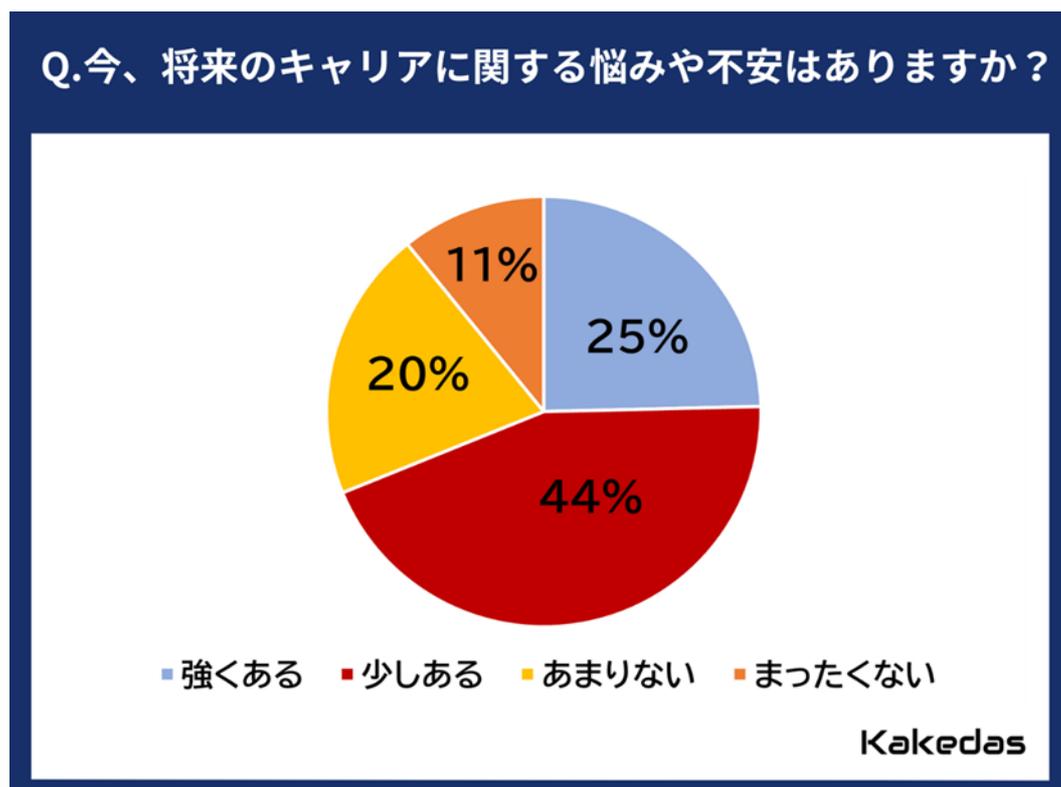
■直近 1 年間でキャリアに関して本気で誰かに相談した経験：「ない」が 76%

「直近1年間でキャリアに関して本気で誰かに相談したことはありますか」についても、「ない」が76%、「ある」が24%になりました。上司や人事以外にも、キャリアの相談はあまりされていない実態が明らかになりました



■70%が、将来のキャリアについての悩み・不安がある

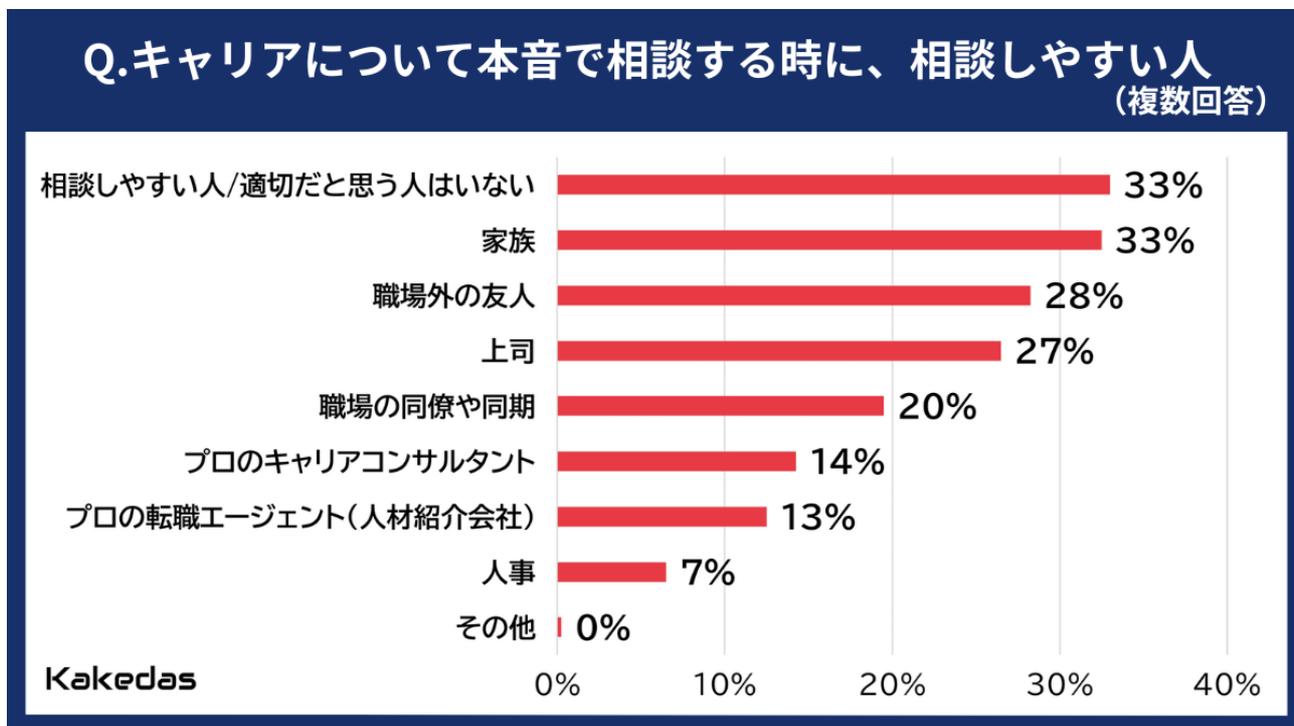
「将来のキャリアについての悩み・不安」について質問したところ、「少しある」が44%、「強くある」が25%、「あまりない」が20%、「まったくない」が11%となりました。キャリアに関する相談をできていない一方で、多くの方が不安を抱えている状態が明らかになりました。



■本音のキャリア相談において、相談しやすい人：

1位「相談しやすい人/適切だと思う人はいない」(33%)、2位「職場外の友人」(28%)

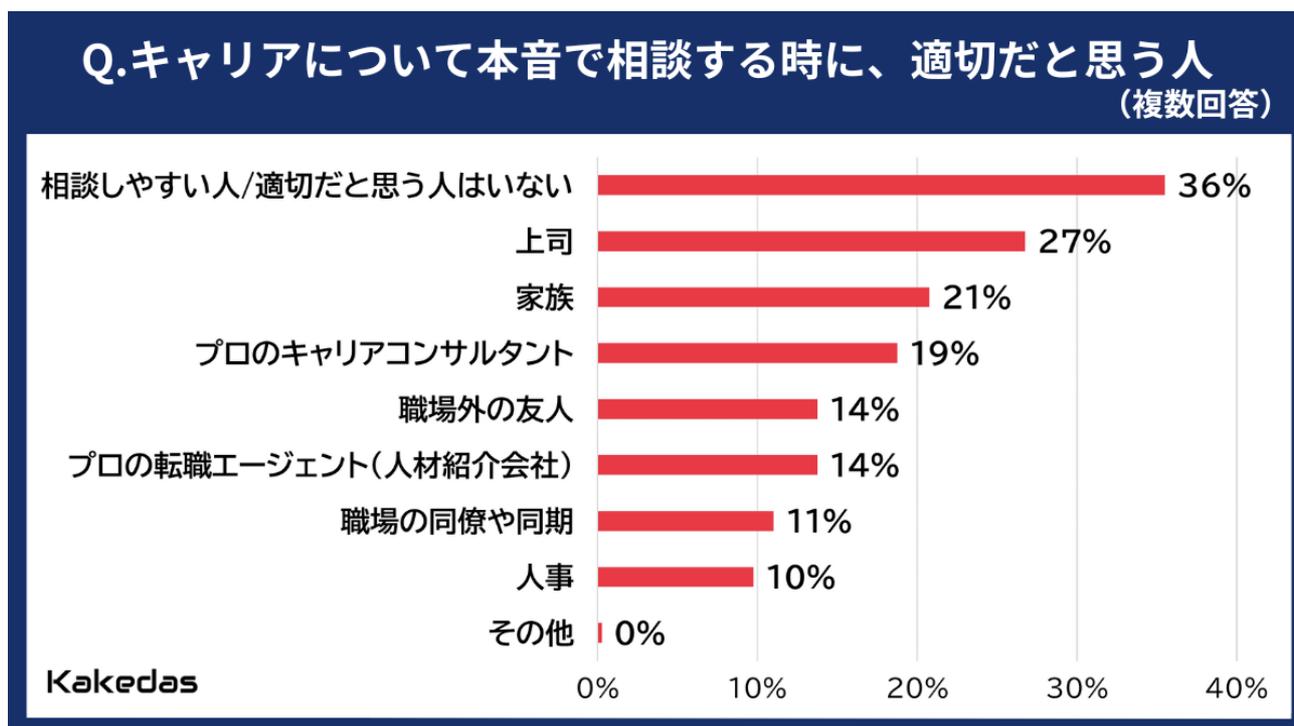
「本音のキャリア相談において、相談しやすい人」について複数回答で質問したところ、「相談しやすい人/適切だと思う人はいない」が同率で33%、「職場外の友人」が28%、「上司」が27%、「職場の同僚や同期」が20%、「プロのキャリアコンサルタント」が14%、「プロの転職エージェント(人材紹介会社)」が13%、「人事」が7%となりました。



■本音のキャリア相談において、適切だと思う人：

1位「相談しやすい人/適切だと思う人はいない」(36%)、2位「上司」(27%)

「本音のキャリア相談において、適切だと思う人」について複数回答で質問したところ、「相談しやすい人/適切だと思う人はいない」が36%、「上司」が27%、「家族」が21%、「プロのキャリアコンサルタント」が19%、「職場外の友人」「プロの転職エージェント(人材紹介会社)」が同率で14%、「職場の同僚や同期」が11%、「人事」が10%となりました。



今回の調査結果について、当社執行役員 兼 株式会社 Kakedas 取締役の東宮は、次のように述べています。

「本調査の結果から、20代・30代正社員の70%が将来のキャリアに不安や悩みを抱えているということ、それにもかかわらず、83%の人が『上司や人事へ本音でキャリアを相談した経験』がなく、また、76%の人が『直近1年間で、キャリアに関して本気で誰かに相談した経験』がないことがわかりました。

また、本音でキャリアについて相談する時に相談しやすい人／適切だと思う人は、ともに1位は『相談しやすい人/適切だと思う人はいない』となり、将来のキャリアに不安や悩みを抱えていても、誰に相談してよいかわからない状況であることが推測できます。2位以下については、相談しやすい人は『家族』や『職場外の友人』などの身近な人、一方で、適切だと思う人は『上司』や『プロのキャリアコンサルタント』と、異なる結果となりました。

本調査の結果では、『キャリア形成への不安が強くなるほど、転職活動を行っている、または転職の可能性があると思っている』という結果も出ています。企業は20代・30代社員の離職防止やエンゲージメント向上のために、社員一人ひとりのキャリアに関する本音や悩みを聞き出し、解決に向けたアプローチを行うことが重要です。上司や人事による1on1は、外部の人間が行う面談に比べて、本人の仕事の話を詳しく理解できる、本人の話を踏まえてアクション（人事異動等）を起こしやすい、といったメリットがありますが、一方で、「社内の人ゆえに、話しにくいこともある」といった側面もあります。こうしたデメリットを解消・補完し、社員のキャリア自律をより効果的に支援するために、上司や人事による1on1に加えて、外部のキャリアコンサルタントとの面談機会/社外1on1を実施するなど、社外への相談機会も組み合わせると良いでしょう。」



株式会社ジェイック執行役員 兼 株式会社 Kakedas 取締役 東宮 美樹

ハウス食品株式会社で営業職を経験、人材紹介会社で求職者（3,000人）のカウンセラーを経験した後、2006年ジェイックに入社し、「研修講師」としてのキャリアをスタート。2014年には前例のない快挙となる、講師として「リピート率100%」を3年連続で達成。組織開発相談など支援実績多数。定着・活躍推進、キャリア自律、イクボス、女性活躍推進などを中心に活躍中。

<調査項目>

- ・年収
- ・勤務先に存在する仕組み
- ・勤務先で定期的な1on1が実施されている場合、1on1の満足度
- ・将来のキャリアに関する悩みや不安の有無
- ・直近1年間でキャリアに関して本気で誰かに相談したことの有無
- ・キャリア相談をした相手
- ・キャリア展望をどのぐらい明確に描けているか
- ・転職する可能性
- ・上司や人事にキャリアに関する本音を相談したことの有無
- ・キャリアについて本音で相談する時に、相談しやすい人
- ・キャリア形成について本音で相談する時に、適切だと思う人
- ・キャリア形成に不安を感じた時、自分が取りそうな選択肢
- ・国家資格「キャリアコンサルタント」の認知について

【調査概要】

調査名称 : 「キャリア形成」に関する意識調査
調査対象 : 20代・30代の正規雇用者
実施機関 : 株式会社 Kakedas（株式会社アスマークに調査を委託）
調査方法 : Web アンケート
調査期間 : 2024年4月25日-4月30日
回答者数 : 400名
詳細結果 URL : https://www.hr-doctor.com/dlcontents/dl/management_careerdevelopment_survey.pdf

■会社概要

会社名 : 株式会社 Kakedas

代表者 : 代表取締役社長 渋川 駿伍

本社所在地 : 〒150-6027 東京都渋谷区恵比寿 4 丁目 20 番 3 号ガーデンプレイスタワー27 階

<https://corp.kakedas.com/>

会社名 : 株式会社ジェイック

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 剛志

本社所在地 : 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-101 神保町 101 ビル 7 階

<https://www.jaic-g.com/>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail : info@jaic-g.com TEL 03-5282-7600 FAX 03-5282-7607